

Markdown記法 サンプル集

tbpgr

Markdown記法 サンプル集

見出し

1個から6個シャープで**見出し**を記述する。 ※シャープと見出し文字の間には半角スペースを1つ入れること

記述例

```
# 見出し1
## 見出し2
### 見出し3
#### 見出し4
##### 見出し5
##### 見出し6
```

表示例

見出し1

見出し2

見出し3

見出し4

見出し5

見出し6

箇条書きリスト

ハイフン、プラス、アスタリスクのいずれかで箇条書きリストを記述可能。 ※ハイフン、プラス、アスタリスクと箇条書きの項目の間には半角スペースを1つ入れること

記述例

```
- リスト1
  - ネスト リスト1_1
    - ネスト リスト1_1_1
    - ネスト リスト1_1_2
  - ネスト リスト1_2
- リスト2
- リスト3
```

表示例

- リスト1
 - ネスト リスト1_1
 - ネスト リスト1_1_1

- ネスト リスト1_1_2
 - ネスト リスト1_2
 - リスト2
 - リスト3

番号付きリスト

数値+半角ドットで番号付きリストを記述可能。番号の内容は何でもいい。実際に表示される際に適切な番号で表示される。そのため、一般的にはすべて 1. 内容 で記載すると変更しやすく楽です。※数値+半角ドットと箇条書きの項目の間には半角スペースを1つ入れること

チェックリスト

- これからやるタスク
- 完了したタスク z

記述例

- 1. 番号付きリスト1
 - 1. 番号付きリスト1_1
 - 1. 番号付きリスト1_2
- 1. 番号付きリスト2
- 1. 番号付きリスト3

表示例

- 1. 番号付きリスト1
 - 1. 番号付きリスト1_1
 - 2. 番号付きリスト1_2
- 2. 番号付きリスト2
- 3. 番号付きリスト3

引用

- > お世話になります。xxxです。
- >
- > ご連絡いただいた、バグの件ですが、仕様です。

表示例

- お世話になります。xxxです。
- ご連絡いただいた、バグの件ですが、仕様です。

二重引用

記述例

- > お世話になります。xxxです。
- >
- > ご連絡いただいた、バグの件ですが、仕様です。
- >> お世話になります。yyyです。
- >>
- >> あの新機能バグってるっすね

表示例

- お世話になります。xxxです。

ご連絡いただいた、バグの件ですが、仕様です。 > お世話になります。 yyyです。 >
> あの新機能バグってるっすね

pre記法(スペース4 or タブ)

半角スペース4個もしくはタブで、コードブロックをpre表示できます

記述例

```
# Tab
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
```

```
# Space
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
```

表示例

```
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
```

```
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
```

code記法

バッククォートで文字列を囲むことでコードの一部を表示可能です。

記述例

インストールコマンドは ``gem install hoge`` です

表示例

インストールコマンドは `gem install hoge` です

強調:

アスタリスクもしくはアンダースコア1個で文字列を囲むことで強調します。見た目は斜体になります。

記述例

```
normal *italic* normal
normal _italic_ normal
```

表示例

normal *italic* normal normal *italic* normal

強調 :

アスタリスクもしくはアンダースコア2個で文字列を囲むことで強調にします。見た目は太字になります。

記述例

```
normal bold normal
normal __bold__ normal
```

表示例

normal **bold** normal normal **bold** normal

強調 : +

アスタリスクもしくはアンダースコア3個で文字列を囲むことで と による強調を両方適用します。見た目は斜体かつ太字になります。

記述例

```
normal bold normal
normal ___bold___ normal
```

表示例

normal ***bold*** normal normal ***bold*** normal

訂正

これは 訂正 です。

水平線

アンダースコア、アスタリスク、ハイフンなどを3つ以上連続して記述することで水平線を表示します。 ※連続するハイフンなどの中にはスペースがあっても良い

記述例

```
***
```

```
---
```

```
---
```

```
* * *
```

表示例

```
=====
=====
=====
```

リンク

[表示文字](リンクURL)形式でリンクを記述できます

[Google先生](<https://www.google.co.jp/>)

[Google先生](https://www.google.co.jp/)

定義参照リンク

Markdownの文書の途中に長いリンクを記述したくない場合は、同じリンクの参照を何度も利用する場合は、リンク先への参照を定義することができます。

[こっちからgoogle][google]

その他の文章

[こっちからもgoogle][google]

[google]: <https://www.google.co.jp/>

[こっちからgoogle](https://www.google.co.jp/) その他の文章 [こっちからもgoogle](https://www.google.co.jp/)

GitHub Flavored Markdown(GFM)

GitHub Flavored Markdown(GFM)はGitHubの独自仕様を加えたMarkdown記法。以降、GFMと記載します。

GFM:リンクテキスト簡易記法

URLは記述するだけで自動的にリンクになります。

記述例

```
https://www.google.co.jp/
```

表示例

```
https://www.google.co.jp/
```

GFM:取り消し線

チルダ2個で文字列を囲むことで取り消し線を利用できます。

記述例

```
--取り消し線--
```

表示例

取り消し線

GFM:pre記法(チルダ×3)

記述例

```
~~~
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
~~~
```

表示例

```
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
```

GFM:pre記法(バッククオート×3)

記述例

```
```
class Hoge
 def hoge
 print 'hoge'
 end
end
```
```

表示例

```
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
```

GFM:pre記法(シンタックスハイライト)

チルダ、もしくはバッククオート3つの後ろに対象シンタックスの言語名を記述します。

記述例

```
~~~ruby
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
~~~
```

表示例

```
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
```

GFM:表組み

記述例

```
|header1|header2|header3|
|:-|--:|:-:|
|align left|align right|align center|
|a|b|c|
```

表示例

header1 header2 header3
align left align right align center
a b c

GFM: ページ内リンク

GitHubのMarkdownを利用すると、見出し記法を利用した際に アンカーが自動的に作成されます。 そのアンカーを利用したページ内リンクを簡単に作成できます。

```
## menu
* [to header1](#header1)
* [to header2](#header2)

<!-- some long code -->

[return to menu](#menu)
### header1
### header2
```

少し省略してますが、こんなかんじのHTMLになります。

```
<h2><a name="user-content-menu" href="#menu">menu</a></h2>
<a href="#header1">to header1</a>
<a href="#header2">to header2</a>

<!-- some long code -->

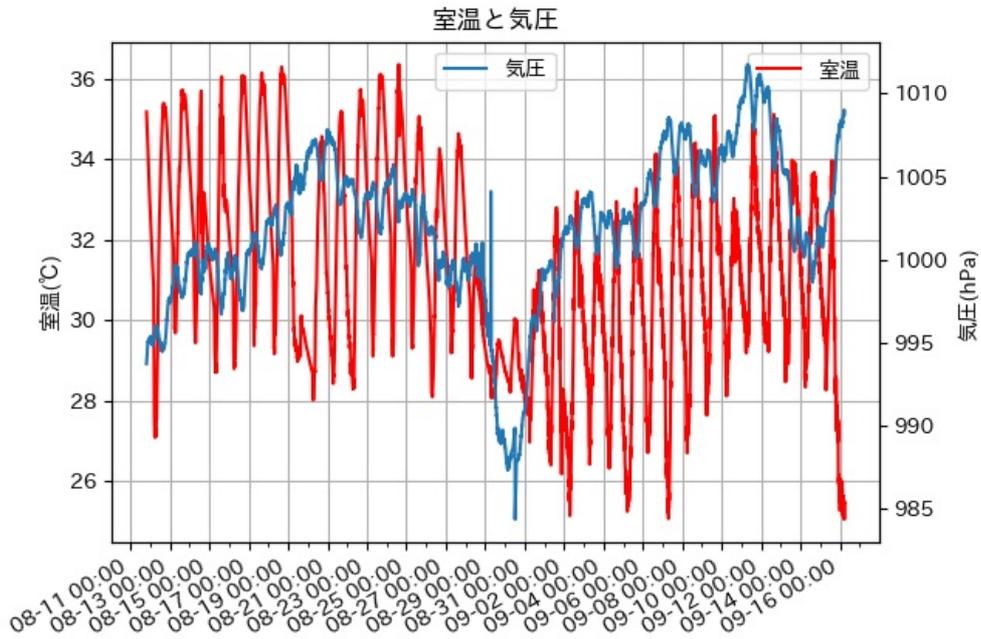
<a href="#menu">to menu</a>
<h3><a name="user-content-header1" href="#header1">header1</a></h3>
<h3><a name="user-content-header2" href="#header2">header2</a></h3>
```

表

TH(左寄) TH(中央) TH(右寄)

TD	TD 改行します	TD
TD	TD	TD

添付ファイル



室温と気圧

水平線

注釈 [NG!]

この引用は[^1][^1]: ○○を参照しています。と注釈を入れられる。

PlantUML記法 [NG!]

```
Alice -> Bob: Authentication Request
Bob --> Alice: Authentication Response
```

```
Alice -> Bob: Another authentication Request
Alice <-- Bob: another authentication Response
```

```
Alice -> Bob: Authentication Request
Bob --> Alice: Authentication Response
```

```
Alice -> Bob: Another authentication Request
Alice <-- Bob: another authentication Response
```

数式 [NG!]

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

参照

[QiitaでのMarkdownの使用について](#) [Qiitaの目次生成機能について](#)